

(4) 事例を通じた教育相談の進め方に関する研究

—— 開発的・予防的な指導援助 ——

児童生徒の望ましい発達を促すための開発的・予防的な指導援助の在り方を研究する。

研究第1年次の63年度は、広く県内外から開発的・予防的な指導援助にかかわる研究資料や事例を収集して精査し、研究理論を仮設する。併せて、訪問研究や研究協力員との事例分析を行い、教育相談における開発的・予防的な指導援助の在り方を追究する。(紀要刊行)

### Ⅲ 教育相談事業について

#### 1. ねらい

幼児・児童生徒の諸問題について、学校または親及び本人からの相談に応じ、その望ましい解決のための援助をする。

#### 2. 相談内容

- (1) 知能・学業……発達遅滞, 学業不振, 学習不応 など
- (2) 性格・行動……不登校, 集団不応, 盗み, 家出, 性的問題, 暴力的問題, かん黙, 自閉症的 など
- (3) 身体・神経……神経症的, 心身症的 など
- (4) 進路・適性……進路, 職業適性 など
- (5) 教育一般……心理検査, しつけ など

#### 3. 実施方法

##### (1) 来所相談

これは、予約制によるもので、本教育センター教育相談部に直接来所して行う。

##### (2) 電話相談

これは、直接来所できない場合、電話による相談に応じるものである。

— 連絡先 —

福島県教育センター教育相談部  
電話 (0245) 53 - 3141  
内線 (25・26・27・28)

#### 4. 相談の対象

対象者は、幼児から高校生までの本人とその親及び教員とする。

### Ⅳ 教育図書・教育資料事業について

#### 1. 教育図書・教育資料の収集・管理・活用

- (1) 教育関係図書, 全国の教育センター・大学等研究機関の紀要, 県内各校の研究集録, 教育誌紙等の収集を行う。
- (2) 教育関係図書は, 書庫に開架方式で収納し, 教育資料は, 書庫・閲覧室に分類整理し, 教育誌紙は, 閲覧室で開示する。
- (3) 教育関係図書は, 1人3冊3週間限りで貸出しを行う。教育資料はコンピュータ検索が可能になったので多様に対応する。資料のコピーサービスも行う。

コンピュータによる  
教育資料検索の問い合わせ

福島県教育センター学校経営部  
教育研究係  
電話 (0245) 53 - 3141  
内線 (31)

#### 2. 「所報ふくしま」の発行

年間5回発行し、本教育センターの研修・研究・相談・資料事業の内容や研修者の研究報告、県内教職員の研究実践報告等を紹介する。

#### 3. 「情報処理教育」の発行

情報処理教育の研修概要を中心に、資料1-12を刊行する。